

第9回丘珠空港機能強化検討会 議事概要

日 時：令和7年5月15日（木）15：00～16：00
場 所：TKP札幌カンファレンスセンター ホール6A
出席者：委員19名、札幌市（事務局）4名

1 開会

(1) 挨拶（札幌市 稲垣都市計画担当局長）

- ・報道でも取り上げられていたが、国土交通省の令和7年度予算において、滑走路延伸に関する調査費が計上されたところであり、事業化に向けて一歩踏み出したものと認識。
- ・このような状況を踏まえ、本日の検討会では、それぞれの機関が時間軸や優先度を共有し、検討や取組を着実に進めていただけるように意見交換をさせていただきたい。
- ・札幌市としては、シャトルバスの運行や臨時駐車場の開設など、交通アクセスの改善に取り組んでいくほか、本年3月に策定した「札幌丘珠空港と周辺地域の共生に関する基本構想」に基づき、空港周辺のまちづくりも進めていきたい考え。
- ・目標としている2030年の滑走路延伸をはじめ、ターミナルビルや駐車場等の機能強化に向けて関係の皆様とともに取組を進めてまいりたい。

2 議事

(1) 設置要綱の改正について

- ・今年度も検討会を継続して開催することについて承認。

(2) 時間軸・優先度で整理した課題・対応の方向性の検討・取組状況

- ・令和7年度国土交通省予算に丘珠空港の滑走路延伸に関する調査費が計上されたが、事業化に向けては各機関において、これまで整理してきた課題や対応の方向性に基づき、引き続き取組・検討を着実に進めていく必要がある。
- ・札幌市の取組・検討状況として、「札幌丘珠空港と周辺地域の共生に関する基本構想」の策定について、共生の考え方やまちづくりの方向性などを地域連絡協議会などの場で示し、周辺地域や市民の皆様のご意見を踏まえた上で、令和7年3月に策定した。
- ・騒音調査については令和6年度から調査箇所を2地点増やし、夏期・冬期の年2回の調査を実施しており、その結果について、市ホームページや地域住民向けの丘珠空港ニュース等で丁寧な情報発信に努めている。
- ・交通アクセスの改善について、令和6年度はシャトルバスや臨時駐車場、定額タクシーの実証実験を行っており、検証結果を踏まえ、今後の継続実施について検討していく。
- ・札幌市・北海道エアポート・札幌丘珠空港ビルの「航空ネットワーク利用促進に関する連携協定」について、相互の役割を踏まえ、札幌・北海道への誘客に向けて連携・協力し、道内外の航空需要の創出に取り組んでいきたい。
- ・空港へのアクセスについて、丘珠空港においては非常に大きなテーマとなっており、現実的な解決策で利便性をどう確保するか検討が必要。
- ・公共交通をどう充実させて、アクセスを改善していくか検討していくとともに、一方では、駐車場の利用をどう考えていくのかという視点も同時に検討していかなければならない。
- ・国土交通省と防衛省の調整により、滑走路や誘導路等の除雪体制が強化され、天候を理由とした欠航が令和6年度は大幅に減少し、除雪体制の改善が図られた。
- ・除雪機械の老朽化に対する機材の更新等として、最新機材への更新を計画的に行っており、今年度も融雪剤散布体制の強化を進めていく予定。
- ・今後は除雪時間の短縮等に向け、関係機関と連携・調整していきたい。

- ・今年度、滑走路延伸に関する調査費が予算措置されたことから、事業化に向けた取り組みとして、環境アセスメント調査やPIなどに取り組んでいくことになるため、関係者の理解・協力をいただきながら進めていきたい。
- ・今後も、事業の必要性とか費用対効果、周辺環境への影響など、色々な課題について検討を深めていくことが必要になってくる。
- ・ターミナルエリアの施設規模や施設配置計画に関して、札幌市をはじめとする空港関係者の皆様と連携を図りながら、現在検討を進めているところ。
- ・ターミナルビルの機能強化について、短期的には、ターミナルビル1階カウンター前の混雑緩和に取り組んでいきたい。
- ・中長期的には、将来的な需要に対応可能なターミナルビルの拡張に向けて、基本計画の検討を行っており、国や航空会社等と協議し基本計画を策定していきたい。
- ・新規路線の就航やチャーター便の運航など、路線誘致の取組や、航空会社や札幌市が連携した利用促進に関する取組に対し支援を行っており、市のシャトルバスや臨時駐車場の取組に対しても支援したところ。
- ・新千歳空港では、特に昨冬にインバウンドがかなり増えたと実感しており、インバウンドについて、道内路線を含めてどう周遊させていくか、航空会社とも一緒に検討していきたい。

(3) その他

- ・このような枠組みで問題を共有しながら解決を図っていくことで、現実には具体的な解決の方向性が結構見えてきていると思う。
- ・これまで検討会を重ねてきた中で、ようやく具体的な事柄が出せるようになってきたため、引き続き、関係機関の皆様の連携・協力のもので機能強化を上手く進められればと思う。
- ・今回で9回目となるが、これだけ多くの関係機関が関わっていることにおいて、検討会の場で情報共有をさせていただけるのは非常に重要だと思うので引き続き協力をお願いしたい。

以上